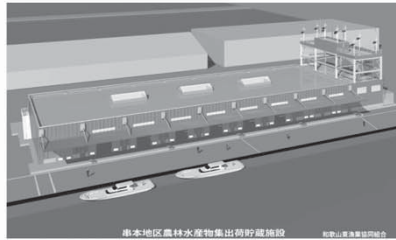


### 大型事業の進捗状況

**和歌山東漁協の衛生管理型荷捌き施設（最新の施設）**

落札額 7億2千万円（税抜き）  
 落札率 90・94パーセント  
 設計（株）センク21  
 工事（株）小森組落札  
 総事業費 8億  
 財源内訳 国交付金4億、町交付金4億（過疎債）  
 過疎債というのは7割が国が交付税で面倒みてくれる（有利な起債）  
 過疎債については3年据え置き（12年償還（利息を含む））  
 元利償還金のうち15%を漁協（6千500万円）  
 15%を県が負担（6千500万円）  
 残りの3億円を町が負担（交付税で12年間で国がみてくれる）  
 完成26年3月末日  
 今日地震の地盤改良の液状化対策を進行中。屋上には津波避難所も建設します。



串本地区 農林水産物輸出卸蔵施設



西の岡の給食センター建設予定地



建設中の汚泥処理センター

**学校給食について**

串本町における現在の進捗状況は、本年度9月議会に設計予算を計上、平成26年度に建設を開始し、平成27年度の出来だけ早い時期に実施できるような計画されており、また、建設予定地も地理的条件から西の岡に決定しており、施設規模は約1,000食/日の対応を予定しています。

完成すれば旧串本町内の小中学校にも給食が配食され、町内全児童生徒の完全給食が実施となります。今後、食育活動の充実と、健全な心身の発達と豊かな人間性の涵養を図られることを願っています。

**し尿処理場**

串本町古座川町衛生施設事務組合により実施されている、古座川町池野山地区の汚泥処理センター建設工事が着々と進んでいます。処理能力は45キロリットル/日、処理方式は、膜分離高負荷脱窒素処理方式+高度処理+リン回収方式です。現在の進捗率は31%程度で、平成26年3月末の完成となります。長い間私たちのために働いてくれた稲村環境管理センターへの感謝と、今後、その役割を担っていく新しい施設の応援をよろしく願います。

### 和歌山県町村議会全議員研修会

和歌山県町村議会全議員研修会

日時：8月2日（金）  
 午後1時30分～3時20分まで  
 場所：きびドーム（有田川町）  
 講演：「明るく楽しい人権のお話」  
 講師：三瀬 頭氏（弁護士）

三瀬氏はNHK「生活笑百科」で出演していた経歴を持ち、イソップ物語を引用し面白おかしく人権について講演いただきました。県下町村から265名の参加があり、大変有意義な研修会となりました。

### 子ども議会

8月9日（金）串本町ではじめての子ども議会が役場古座分庁舎議場で開催されました。

潮岬中学校の平原悠成くんが議長となり、議事が進められました。町内の中学校5校の代表者から防災や教育・観光・福祉・産業など様々な分野の質問がされ、町長をはじめ町当局も真剣に答えていました。

次代を担う子どもたちの意見は今の串本町にとって非常に参考になるものだと感じるとともに、一生懸命取り組む様子にとっても刺激を受けました。また、子どもたちにとっても自分たちが暮らす町のことを考えるいい経験だったと思います。

こういった取り組みが継続され、学校や家庭・地域で町づくりに関する議論が活発になることを期待します。